

後援：日本経営学会連合

第20回 日本経営会計学会全国研究発表大会

会 場 淑徳大学 東京キャンパス
 実行委員長 大内 健太郎

受付開始:11:30

2019年11月 9日

時間	
12:00-12:20	理事会 (2F講義室 5-7)
12:20-12:40	会員総会 (2F講義室 5-5)
	2F講義室 5-4
座長	長谷川 直樹(東京国際大学)
12:45-13:15	産業革命と女性労働についての研究 — 歴史的経緯と現代の変容の観点から— 野口 佳純(立教大学大学院)
13:15-13:45	産業革命期原価計算システムの精緻化 — Henry Ashworth の試算表を中心に — 小川 華代(日本大学大学院)
13:45-13:55	休 憩
座長	大内 健太郎(宮崎産業経営大学)
13:55-14:25	IFRS導入と企業法務対応に関して — 収益に関する新基準と契約書との関係を中心に — 宮原 健一郎(株式会社東京合同法務会計事務所)
14:25-14:55	会計観と会計基準の関係に関する考察 — 研究開発費会計に焦点をあてて— 中尾 隆太(久留米大学比較文化研究所)
14:55-15:15	休 憩
座長	内田 直仁(宮城大学)
15:15-15:45	建設業の談合金に係る諸問題 — 使途秘匿金と交際費等を中心として— 長谷川 記央(秀明大学・東京福祉大学・税理士)
15:45-16:15	統合思考が社会と環境にもたらす価値を創造する可能性 阪本 豪(大阪市立大学大学院)
16:15-16:25	休 憩
座長	渡辺基成(東海学園大学)
16:25-16:55	町政における地方公会計の位置付け 森田英二(宮崎産業経営大学)
16:55-17:25	無形資産の資産性における再考察 — 知的財産会計と知的財産権の問題をとらえて— 村田 洋(東京通信大学)
17:30-19:30	懇親会:5号館1F学生ホール

会員控室(2F講義室5-6)